

No.187

平成26年7月18日  
鹿児島県立甲南高等学校  
鹿児島市上之園町23番地1  
TEL (099) 254-0175  
題字 池田光磨 (本校教諭)

# 甲南だより



公と私

教頭 西橋 瑞穂

先日、新幹線に乗る機会があった。疲れていたので少し眠ろうと思いつきながら席についた。発車間近になって、三人のシヨートパンツ姿の若者が乗り込んで来て、私の横の座席に座り、大声で話し始めた。「うるさいなあ」と思いながら、ちらりと見ると、あぐらをかいたり、脚を投げ出したりしている姿が目に入った。二十分ほど経つと静かになったので、再び横目で見ると、相変わらず脚を投げ出して、今度は幸せそうな顔で三人ともぐっすり眠っていた。

周りには気を遣うこともなく、大きな声で楽しくおしゃべりし、疲れたら眠る。何の悪気もない。人に迷惑をかけていること、不愉快な思いをさせていることに気が付かないだけで、家での姿そのままなのであろう。

さて、先日交通安全教室があり、久しぶりにステージに立って話をした。君たちはいつもどおり、顔を上げ、私をじっと見て話を聞いてくれた。しかし、これまでと違い、少々気になることがあった。

それは、あぐらをかいたり、だらしない姿勢をしたりするなど、行儀の悪い生徒が目立ったからだ。「これが、私が自慢にしている甲南生の姿？」過去三年間一度も感じたことのないことだった。これから、外部の方をお迎えし、お話を伺おうという時に、家でリラックスしているような恰好で迎えるのか。

俳優や歌手など、多くの人の目に触れる人々は、いつもその姿勢や所作が実に美しい。マイケル・ジャクソンは私の好きな歌手の一人だが、ステージ上でパフォーマンスをしている姿はどの一瞬を切り取っても美しい。鍛えられた肉体、見られることを常に意識した姿勢。これは、映像で活躍する人々の共通点である。

五月二十三日、創立記念式典が行われた後、創立記念講演会(平成二十六年第二回甲南塾)が開催されました。講師に、東北大学大学院医学系研究科准教授の石井恵子先生(甲南二十五期)をお招きし、「九州からポストン、東北へ」という演題で御講演いただきました。

昭和期を代表する大女優の一人に山田五十鈴さん(一九一七―二〇一二年)という人がいた。私が大学生の時だったか、その人が、「自分が楽な姿勢や恰好は人が見たら醜いものです」と言うのを聞いたことがある。猫背で、意識しないと背筋をピンと伸ばしてられない私には、大変印象に残る言葉であった。

石井先生は甲南高校を卒業後、九州大学理学部へ進学され、同大学院を卒業された後、宮崎医科大学助手、米国ハーバード大学医学部研究員、東北大学医学部付属病院検査部講師などを経て、平成二十年から現職を務めておられます。

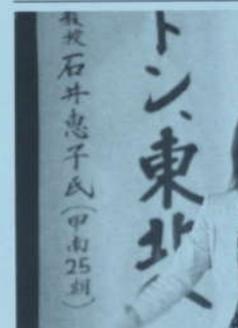
御講演では先生自身の生き方を振り返りながら、現在に至るまでをユーモアたっぷり

に話してくださいました。先生の信条として「始めたら、とことんやる」という言葉があげられ、友人に誘われて何となく始めた剣道に無我夢中で取り組まれたり、ずっと苦手だった英語についても、あえて英語の世界に飛び込むことで克服されたりしたエピソードなどを紹介してくださいました。

現在の研究についても、遣伝子や突然変異について専門用語も交えながらも、わかりやすく教えていただき、興味をひかれた生徒も多かったようです。すべてが「ちよっとしたきっかけ」の繰り返しであったと述べられ、「今」という時間が未来の自分へとつながっていくと伝えてくださいました。最後に「自分の人生は自分のもの」、「教年後の自分を想像して」というメッセージを伝えられ、御講演を締めくくられました。

質疑応答では、生徒から出されたSTAP細胞に関する質問などに、丁寧に答えてくださり、今後の進路や生き方について考える大変貴重な機会となったようです。

また石井先生は研究の分野だけでなく、東北同窓会の運営に積極的に関わったり、東北震災で甚大な被害を受けた大川小学校を訪問したりと、多方面で活躍なさっており、私たち教員にとっても大変刺激を受けた一日となりました。



トシ、東北

石井恵子氏(甲南25期)

**快挙!! 内之倉さん 世界ジュニア出場**

陸上競技部3年の内之倉由美さんが、世界ジュニア陸上選手権大会(7月22日~27日 米オレゴン州ユージン)に派遣する日本代表選手に選ばれました。

5月の県高校総体で樹立した県高校新記録(6メートル16)は今季国内高校ランキング1位です。

先に行われた壮行会でもさらに自己ベストを伸ばすことを誓いました。学校みんなで応援しましょう。



# 平成二十七年 度 大学入試センター試験実施要項発表

## 進路指導部

平成二十六年六月四日、独立行政法人大学入試センターは平成二十七年一月に実施するセンター試験の実施要項を発表した。昨年同様「地理・公民」は十分の解答用紙回収時間をはさんで、百三十分の連続実施となるが、理科については、理科①を受験する場合、基礎科目二科目を六十分で受験。理科②の基礎を付さない科目を二科目選択する場合は地歴同様、十分の解答用紙回収時間をはさんで百三十分の連続実施（一科目選択の場合は六十分）となる。理科の変更に伴い、受験時間の変更はもとより、新課程生と旧課程生が混在する受験となるため例年以上に受験時における注意が必要となる。以下、実施要項から重要なポイントを挙げる。センター試験の変更にもとまない、各大学の発表する入試要項にも変更がみられそうである。今年度、実際に受験をする三年生はもろろんのこと、一、二年生も各大学のホームページなどで情報を確認しておきたい。

- (一) 出願期間等  
出願の期間は、平成二十六年九月二十九日（月）から十月九日（木）までとする。
- (二) 出願の方法・高等学校を平成二十七年三月卒業見込みの者は、志願票に検定料受付証明書を添えて、在学する学校の校長を経由して、郵送により提出するものとする。
- (三) 入学志願者は、受験教科名及び科目数等について、受験する教科名及び地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において一又は二科目を選択する場合のそれぞれ受験科目数等を申し出るものとする。
- (四) 大学入試センター試験の成績の通知を希望する入学志願者は、出願時に併せて申し出るものとする。

試験日	試験教科・科目	試験時間
第1日	地理歴史	2科目選択 9:30~11:40 1科目選択 10:40~11:40
	公民	13:00~14:20
	国語	【筆記】15:10~16:30 【リスニング】「英語」のみ 17:10~18:10
第2日	外国語	【英語】「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」
	理科①	9:30~10:30
	数学①	11:20~12:20
	数学②	13:40~14:40
	理科②	2科目選択 15:30~17:40 1科目選択 16:40~17:40

(一) 試験実施期日等  
大学入試センター試験の実施期日は、平成二十七年一月十七日（土）及び十八日（日）。試験時間割は次の表の通りである。

六月二十七日、二甲記念館にて百三十四名の保護者参加のもと進路講演会が開催されました。昨年に引き続きベネッセコーポレーションの劉耕助先生に「受験生と接する心構えについて」のお話をいただき、旧PTA役員理事の中山伊都子さんには「子ども達の進路選択に思う」と題してお話をいただきました。

今年度、甲南高校がSGHアソシエイト校に選ばれたという中で、劉先生は「SGHというグローバルな人材を育てる重要性を話していただき、少子高齢化に伴い、社会がグローバルな人材を求めている中で、大学もグローバル人材育成に力を入れ始めていること。そして、それは大学入試にも影響を与え、地元鹿兒島大学も平成二十八年度からは英語の試験が課せられることになるそうです。

## PTA進路講演会

進路部副部長 林 ひとみ

六月二十七日、二甲記念館にて百三十四名の保護者参加のもと進路講演会が開催されました。昨年に引き続きベネッセコーポレーションの劉耕助先生に「受験生と接する心構えについて」のお話をいただき、旧PTA役員理事の中山伊都子さんには「子ども達の進路選択に思う」と題してお話をいただきました。

今年度、甲南高校がSGHアソシエイト校に選ばれたという中で、劉先生は「SGHというグローバルな人材を育てる重要性を話していただき、少子高齢化に伴い、社会がグローバルな人材を求めている中で、大学もグローバル人材育成に力を入れ始めていること。そして、それは大学入試にも影響を与え、地元鹿兒島大学も平成二十八年度からは英語の試験が課せられることになるそうです。



「夏には進路の最終決定をする。」

また次女が浪人の決めた時の三つの約束、

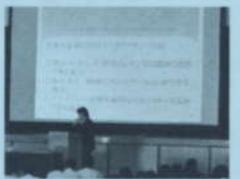
大切なのは、日々磨きをかける親の姿なんだと痛感させられた講演会



「情報教育モラル講座」と題して、NPO法人ネットポリス鹿兒島の副理事長である平敬史先生を講師に迎えて、本校一年生を対象に、携帯電話・インターネットマナー講座を実施した。携帯の校内の持ち込みを原則として認めていない本校においても、現在、90%を超える生徒が、携帯電話（スマートフォン含む）を所持している状況であり、その使用マナーを生徒自身が考え、身に付けることが大切である。現在の社会は情報化社会であり「インターネットリテラシー」つまり、①違法コンテンツ・有害コンテンツに適切に対処できる能力②ネット上で適切にコミュニケーションができる能力③プライバシー保護や適切なセキュリティ対策ができる能力、が必要であると学んだ。特に、高校生では、「LINE E」を使ったトラブルが多く、事例として、見ず知らずの人物と連絡を取ってしまった事例、事故などのトラブルに巻き込まれた例や友達など知り合

高校時代と同じリズムで生活する。フリートとしてのお話。追い詰められた状況下で、緊張する娘とキャンパスの下見をした時の微笑ましい体験談。志望校の赤本を歳の数だけこなしただけ頑張る努力が、海外の大学に進学するのにも選肢の一つとアドバイスする懐の深さを感じさせるお話等々。

保護者の心構えとして、二人の話には共通するものがありました。子供の良い所を認め、少し誉める。受験生だからと甘やかさず、親自ら模範を示し家族マナーを守らせたい。受験の真つただ中であつても、目先の事にこだわらず「どういう大人になつて欲しいのか」を自分に問いかけ、親自らが社会に関心を持ち、自身の感性を磨き、世界を大きな視野で捉える等。



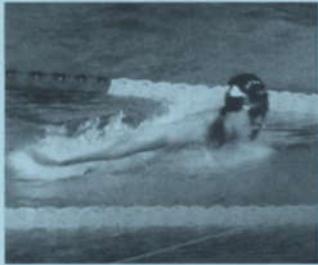
# 高校総体

## 新記録・タイ記録・初優勝

**陸上競技部 女子走幅跳優勝**  
 内之倉由美  
 今回の県総体では、少しの不安と大きな期待の中、約一年ぶりに自己記録を更新することができた。結果として県高校新記録及び県記録タイという成績であったが、自分にとっての本番はインターハイだと決意していたので、割と冷静でいられた。しかしながら、記録を出せたことは、全国で戦えるのだという大きな自信につながったと思う。



私は昨年まで精神的に未熟で大事な時に力を発揮することができなかつたが、先生から頂いたメニューと部活の間では補えない部分を自分なりに補強し、常にインターハイが終わった時に後悔したくないという気持ちで出来ることには全て取り組んだ。そのことにより少しずつ自分に自信を持つことが出来るように



寺師先生、山口先生、月見先生、いつも温かく見守り指導していただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

今回の県高校総体は、狙っていたタイムには届きませんでした。一年前の大会では、緊張のため泳ぎが固くなってしまい、良い結果が出せませんでした。そのことで本当に悔しい思いをしました。それから一年、ひとつひとつの練習を大事にし、どの選手にも負けない練習量をこなしてきました。今後のシーズンの目標は「インターハイ決勝進出」です。そのためステップとして九州大会での上位入賞を勝ち取らなければなりません。私は、練習に練習を重ねてきたので、絶対勝てるという自信を持ち、目標達成のために頑張りたいと思います。

今回の県高校総体は、狙っていたタイムには届きませんでした。一年前の大会では、緊張のため泳ぎが固くなってしまい、良い結果が出せませんでした。そのことで本当に悔しい思いをしました。それから一年、ひとつひとつの練習を大事にし、どの選手にも負けない練習量をこなしてきました。今後のシーズンの目標は「インターハイ決勝進出」です。そのためステップとして九州大会での上位入賞を勝ち取らなければなりません。私は、練習に練習を重ねてきたので、絶対勝てるという自信を持ち、目標達成のために頑張りたいと思います。



弓道部 団体初優勝  
 部長 中村美穂

# 部 活 動 報 告

## 平成26年度（4月～現在）大会成績一覧

### 九州大会等

#### 陸上競技部

- 秩父宮賜杯第67回全国高等学校陸上競技選手権大会南九州地区予選大会
- 女子走幅跳 1位 6m04 大会新 内之倉由美
- 男子走高跳 5位 1m93 園中 杏汰
- 女子走高跳 5位 1m58 牧野 奏子
- ※ 以上全国高校総体出場決定

#### 県大会ベスト16・市大会3位以上

#### 硬式テニス部（女子）

- 平成26年度鹿児島県高等学校総合体育大会
- 女子団体 第3位
- 女子シングルス 山方 佳乃 ベスト16
- 女子ダブルス 山方 佳乃・齊藤 玲乃 ベスト8

#### 陸上競技部

- 平成26年度鹿児島県高等学校陸上競技大会
- 男子100m 5位 横山 毅仁 11.32
- 6位 藤崎 泰貴 11.32
- 男子200m 6位 横山 毅仁 22.32
- 男子4×100mR 1位 (鶴田龍之介 藤崎泰貴 横山毅仁 折田歩夢) 42.05
- 男子4×400mR 5位 (中尾凛併 折田歩夢 園中杏汰 松坂康大) 3.20.91
- 男子走高跳 2位 園中 杏汰 1m90
- 男子走幅跳 4位 一ノ宮将彦 6m84
- 男子三段跳 6位 一ノ宮将彦 13m82
- 女子4×100mR 6位 (内之倉由美 鮫島媛乃 牧野 中村瑞季)
- 女子走高跳 4位 山下菜月 1m63
- 5位 牧野 奏子 1m50
- 女子走幅跳 1位 内之倉由美 6m16
- ※ 県タイ記録 県高校新記録 大会新記録
- 女子七種競技 4位 松壽 良菜 3267点
- ※ 以上南九州大会出場

#### ソフトテニス部

- 平成26年度鹿児島県高等学校総合体育大会
- 男子団体 ベスト16

#### ハンドボール部 男子

- 平成26年度鹿児島県高等学校総合体育大会 第3位
- 平成26年度鹿児島市ハンドボール競技大会 第2位

#### [KBC]

- 第61回NHK杯全国高校放送コンテスト鹿児島県予選大会
- 朗読部門 桑木栄美里・上野瑞季・谷口友里子 優良賞
- ※ 以上3名全国大会出場決定

#### テレビドキュメント部門

- 「お弁当のすゝめ」 優良賞

#### 創作テレビドラマ部門

- 「幽霊彼女とたんぼぼの恋」 優良賞

#### [バドミントン]

- 第59回県春季バドミントン選手権大会
- 女子団体 ベスト8
- 女子ダブルス 肥實 麻衣・橋口 朋佳 ベスト8
- 小田安理紗・船迫 由唯 ベスト16
- 第49回県高等学校バドミントン競技大会
- 女子団体 ベスト8
- 女子ダブルス 肥實 麻衣・橋口 朋佳 ベスト8
- 小田安理紗・船迫 由唯 ベスト16
- 平 樹葉・竹下 聖華 ベスト16
- 女子シングルス 安庭 佳歩 ベスト16

#### [ESS]

- 鹿児島県 高校生英語ディベート春季大会
- 準優勝 稲留かれん・伊東瑠菜・三輪彩佳
- 石堂佑季・西風花
- 第34回全国高校生英語弁論大会鹿児島県代表選考会
- 優秀賞 稲留かれん
- ※ 九州地区代表選考会出場決定

#### [卓球部]

- 第67回鹿児島県高等学校卓球競技大会
- 男子団体 第5位

#### [弓道]

- 第60回鹿児島県高等学校弓道競技大会
- 女子団体 優勝
- ※ 全国総体・九州大会出場決定
- 平成26年度鹿児島市高等学校春季弓道競技大会
- 女子団体 第2位
- 男子個人 新倉 有弥 第2位

#### [男子バスケットボール部]

- 第69回南九州四県対抗バスケットボール大会県予選
- ベスト8
- 第67回鹿児島県高等学校バスケットボール大会 4位

#### [女子バスケットボール部]

- 第69回南九州四県対抗バスケットボール大会県予選
- ベスト8
- 第67回鹿児島県高等学校バスケットボール大会
- ベスト8

#### [空手道部]

- 第38回鹿児島県高等学校空手道競技大会
- 男子団体組手 ベスト8
- 男子個人形 山下祐摩 ベスト8
- 女子個人形 大迫佳可 ベスト8
- 女子個人組手 大迫佳可 第3位
- ※ 九州大会出場決定

#### [水泳部]

- 鹿児島県高等学校春季水泳競技大会
- 男子 100M&200M 平泳ぎ 早崎翔紀 (どちらも) 第3位
- 男子 100M&200M バタフライ 中園優作 (どちらも) 第1位
- 女子 100M 平泳ぎ 長尾海香 第5位
- 女子 200M 平泳ぎ 長尾海香 第6位
- 男子 200M フリーリレー 第3位
- 男子 200M メドレーリレー 第2位
- 第66回鹿児島県高等学校選手権水泳競技大会
- 男子 100M バタフライ 中園優作 第1位
- 男子 200M バタフライ 中園優作 第1位
- ※ 県新記録 大会新記録 県高校新記録
- 男子 400M メドレーリレー 第3位
- ※ 上記以外に男子800Mフリーリレー、女子400Mメドレーリレー、女子400Mフリーリレーが8位入賞
- ※ 以上九州大会出場決定

#### [書道部]

- 第20回九州高文連美術・工芸・書道・写真展
- 書道部門揮毫大会三席 西 香菜絵
- 第52回南日本七夕書道展
- 県知事賞 上別府桃子
- 県書道会賞 山下 拓真
- 南日本書道会賞 池田 美穂
- 団体賞